

海運を活用した南九州発着貨物の物流効率化推進事業

協議会名:宮崎県ポートセールス協議会

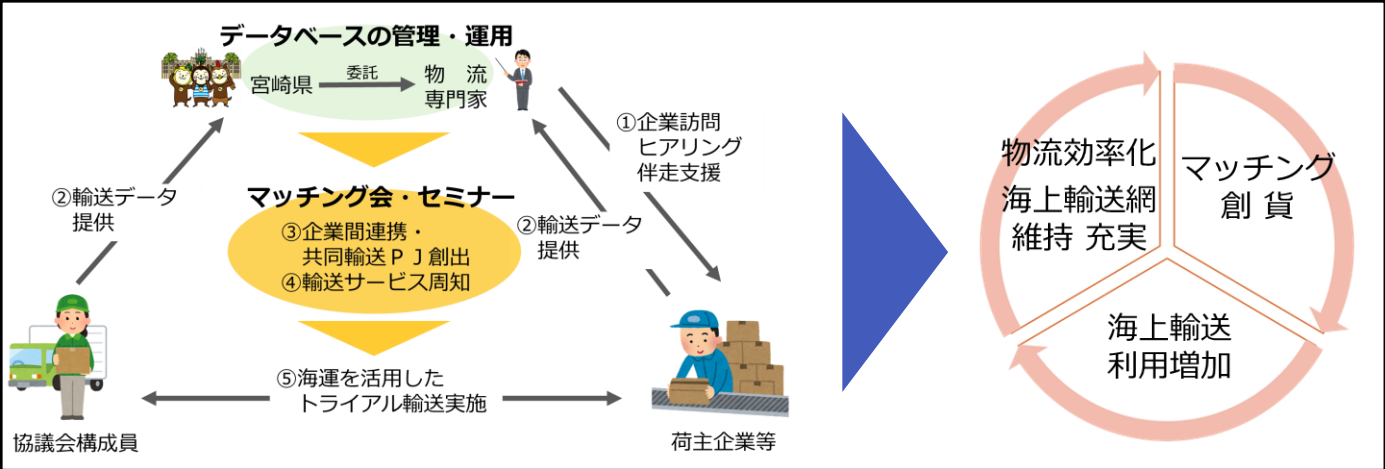
協議会構成員
宮崎県(幹事)、旭化成株式会社、王子物流株式会社、
センコー株式会社、日本通運株式会社、八興運輸株式会社、
マルエーフェリー株式会社、宮崎カーフェリー株式会社

【事業実施背景】

- ・南九州発着の貨物の多くは、海上輸送サービスや物流拠点などが充実している、北部九州の港湾を経由し輸送されているが、ドライバー不足などの影響により、北部九州～南九州間の陸上輸送サービスが不安定化
- ・輸送ロットの確保や輸送スケジュールが課題となり、本県の海上輸送サービスの利用率が低い状況

事業内容

- Point
- ①輸送ロットの確保などが課題となり海上輸送できていない貨物や、北部九州の港を経由して輸送している南九州発着の貨物等を調査・把握し、本県発着の海上輸送サービスを利用した物流効率化の実現に向け、官民連携で提案を実施
 - ②上記①で発掘した荷主企業等の物流ルート等の情報を集積するデータベースを運用するとともに、荷主企業・物流企業・船会社間の企業間連携を促進するマッチングイベント等を開催し、共同輸送プロジェクト等を創出
 - ③上記②で創出したプロジェクト等のトライアル輸送を実施



想定事業実施効果

- 【マッチング(異業種間連携)機会 創出件数】 60件
- 【共同輸送プロジェクト等創出件数】 5件
- 【トライアル輸送におけるドライバーの拘束時間】 13時間以内